

インド情報放送省と日本国経済産業省との間の  
メディアコンテンツ産業協力の強化に向けた

共同声明

(仮訳)

1. インド政府のマニッシュ・ティワリ情報放送大臣と日本政府の茂木敏充大臣は、2013年9月12日に面会し、双方互いに有益な対話をした。
2. 会談中、両大臣は、メディアコンテンツ産業分野における両国間の協力を強化するという意志を表明した。
3. 両大臣は、双方が映画祭、共同制作、及びその他の協同事業を通し、日印の映画及びアニメーション産業間協力を促進すべきであるとの見解を共有した。
4. 両大臣は、映画産業及びアニメーション産業の日印企業による新しいビジネス展開、特にアニメーション映画の共同制作分野における活動を歓迎した。
5. インド情報放送大臣は、パンジャブ州モハリに計画している、アニメーションやゲーム、特殊効果に関する中核研究拠点について紹介した。そして、アニメーション産業における日本の確立された強みの観点からプロジェクトにおけるパートナーシップを提案した。両大臣は、この提案について前向きに検討するよう事務方に指示をした。
6. 両大臣は、2013年ゴア映画祭に、日本がカントリーフォーカスとして参加することを歓迎した。
7. 双方は、ジョイントワーキンググループを設置し、映画やアニメーションの共同制作、技術開発、訓練機関同士の交流事業、及びその他の両国相互に有益な分野における様々な協力事業の実行について議論するために定期的に協議することを決定した。

マニッシュ ティワリ

情報放送大臣

インド政府

茂木 敏充

経済産業大臣

日本政府